



昨年の秋、稲わらと一緒に麦わら（小麦）が一束手に入ったので、これを使ってヒンメリを作ってみたくまりました。ただ、手に入った稲わらも麦わらも、わら細工に使うための物ではないので、長さも太さもまちまち。泥もついていて、これできれいなヒンメリがつかれるのか、ちょっと心配でした。また、本物のヒンメリを作るのはライ麦の麦わらだと聞いていたので、それに比べると細くてきゃしゃです。それでも物は試し！ ネット情報や本をたよりに作ってみました。

1. 材料の下準備・道具など

①麦わら（小麦）

折れ曲がっていたり、汚れがついていたりした麦わらは、使えそうな部分のみを残し、ある程度長さも切りそろえてみました。試しに何本かむいてみたら、つやのあるまさに小麦色のストローが取れました。内径が2～3mm程度の物がほとんどです。乾燥していると切り口が割れやすいため、水に10分ほどつけて湿らせてから切りました。

②糸

色々試した結果、糸は普通の本綿糸やレース糸がよさそうです。分科会では、レース糸（60番）を使用しました。テグスも試しましたが、結びにくいうえ、強すぎて、わらが裂けるのでやめました。

③針と子ども向けの代用品

針は、太めの糸でも通るくらい穴が大きい目で、

長い針が必要です。分科会当日は、長い針を持っている方には持参していただきました。また、3月の分科会『糸綴じでミニ本を作ってみよう』担当の三田さんが、その時使ったレザー用の針を持ってきてくださって、それも使わせていただきました。講座などでお子さんと作る時、針を使うのは避けたいので、ドライフラワー作りに使う細いワイヤーを二つ折りにして使ってみました。ワイヤーは、ゆるくねじりあわせておけば、じゅうぶん針の代用になり長さの調節もできます。

※大人が長い麦わらで作る場合は、ぬいぐるみ用の針が便利です。下記は500～800円程。

- ・ハマナカぬいぐるみ針6本セット
(長針4本130mm、115mm、80mm、69mm、縫い針2本38mm、30mm)
- ・クローバーぬいぐるみ針4種類6本セット
(130mm、115mm、90mm 2本、66.7mm 2本)

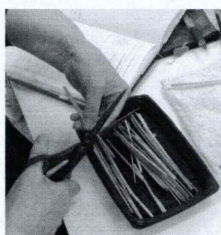
2. 麦わらでクリスマスツリーを作ろう

分科会報告が会報に載る時期を考えて、クリスマスツリーを作ることになりました。正四面体3個と、細長い三角錐1個で作れます。

①麦わらの茎の部分を取りだします。

いらない皮の部分を取り除くと、つやのある茎が現れます。

②長いまま水に10分程つけて湿らせてから必要な長さにカットします。



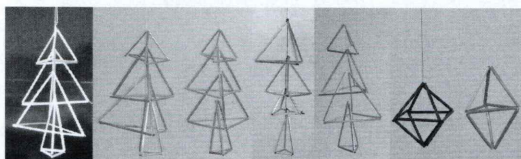
※カットする時はプラスチックのストローを1本、定規代わりに切っておき、それに合わせて切ると長さがそろってきれいです。

③必要なパーツがそろったら、糸でつなぎあわせていきます。

④クリスマスツリーの葉の部分は、5cm 6本、8cm 6本、9cm 6本で作る3個の三角錐（正四面体）です。幹の部分は3cm 3本と8cm 3本の三角錐です。

- ⑤以上4個の三角錐を作ったら、幹、大、中、小と、下から順に頂点でつないで完成です。
※パーツをつなぐときは、結び目をきつくしめすぎず、やさしくつなぐと、きれいにゆれるヒンメリになります。

＜参加者の作品＞



3. ヒンメリを作るときポイント

- ①作っている途中で糸がたるんでしまうと、隙間があいてしまいます。これを防ぐために、三角形ができるたびに、糸をひきしめて頂点で糸をからげておきます。ゆるむのが心配なら結んでも良いのですが、糸の太さによっては結び目が気になることもあります。糸をからげておく程度の方がオススメです。
- ②作る前に、糸の通し方の図を書いておくとうかりやすいです。いわば設計図です。これを書くと、麦わらは何センチに切ればいいのか、何本必要なかがわかります。一筆書きみたいで面白いので、是非、書いてみてください。

4. ヒンメリを作ってみて思ったこと

自分でいくつか作ってみて、元々のヒンメリが風でモビールのように動く、と何かに書いてあったのを思い出しました。麦わらはすごく軽いです！

今回参加して下さった坂口さんは、本場フィンランドでヒンメリを買いたかったけれど、どれも大きくて持ち帰れなかったとのこと。そんな大きな作品でも、きっと重さは想像以上に軽かったのでは？と思いました。

ヒンメリは、基本の形をいくつも作って、それをつないでいきます。短い空き時間に基本形を作りためておけば、一気につなげていく達成感を味わえます。

5. 材料のこと

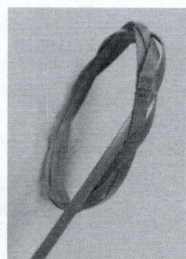
分科会では小麦の麦わらで作りましたが、当日小川さんがライ麦の麦わらを持ってきてくださいました。ライ麦は小麦より茎が太くてしっかりしているので作りやすいです。また、麦わらは、ネットで購入もできるようですし、もっと簡単なのはプラスチックのストローです。今回参考にした本に載っていた作品が黒いストローで作ってあったので、ネットで探して購入しました。品物は下記です。ご参考まで。

Amazon | NUOLUX ストレート ストロー黒 直径0.3cm 13cm 2000本入り



6. 竹のプレスレット

最後に、参加者の川俣さんが、竹で作るプレスレットを紹介してくださいました。竹を切り、竹ひごを作るところから、すべて手作りされたそうです。その場で数人が作り方を教わって、竹ひごを編み



込んでプレスレットを作りました。結構、指の力が必要でしたが、つやがあって、色合いもきれいです。竹も、奥の深い素材で、とても興味深かったです。

＜参考にした本＞

『北欧の光と影のモビール

幾何学模様の美しいヒンメリ』

ヒンメリのおか 大岡真奈／著

河出書房新社 2025年

『ちいさな手仕事』＜別冊暮らしの手帖＞

暮らしの手帖社 2025年